

1. 若い世代から選ばれる雇用環境の整備

現状と課題

企業におけるジェンダーギャップの解消や柔軟な働き方を推進し、若い世代から選ばれる雇用環境の整備が必要

施策の方向性

- ①ジェンダーレス雇用の推進
- ②男女がともに働きやすい職場環境の推進



令和7年度の主な取組み

【新】女性の活躍促進官民連携事業

女性が働きやすい職場環境づくりを促進するため、「女性の活躍促進官民連携会議」を新たに設立し、優れた取組みの横展開を実施



女性の活躍促進官民連携会議

【拡】男性の育児休業取得促進事業

男性のより長期の育児休業取得を促進するため、取得期間に応じて段階的に設定した助成金を男性従業員を雇用する中小企業等に対し交付

(取得期間3ヵ月以上で、10万円→20万円に拡充)

2. 若者・女性の転入・定着の促進

現状と課題

「若い就職期の女性に選ばれる県」となることが喫緊の課題であり、選ばれる企業としての魅力向上や、若者が県外に出てもつながりを維持し、就職先の選択肢に県内企業が意識されることが必要

施策の方向性

- ①中高生へのアプローチ
- ②大学生等若者の県内就職の促進
- ③若者に選ばれる企業の誘致、スタートアップの創出
- ④富山とのつながり、UIJターンの促進
- ⑤地域におけるアンコンシャス・バイアスの解消



令和7年度の主な取組み

【新】富山の企業魅力発信プロジェクト事業

県内企業の人材確保に向けた魅力発信を強化するため、県の企業情報サイト「就活ラインとやま」の活用促進や県内企業のインターンシップの開催を支援



【新】起業なら富山！創業・移住支援事業

魅力的で地域活性化に貢献するビジネスの起業・移転に必要な経費を支援



【新】アンコンシャスバイアス・アンバサダー強化事業

地域におけるアンコンシャス・バイアスへの気づきと解消に向けた行動を促進するため普及啓発等を実施

富山県子育て支援・少子化対策に関する取組み ②

3. ライフプランを考える機会の充実

現状と課題

若い世代が、自分の理想とする豊かな人生を歩めるよう、就職や結婚、子育て等のライフイベントについて学び、今後のライフプランについて主体的に考えることが重要

施策の方向性

- ①学校等におけるライフプラン教育の推進
- ②社会人(若手)へのライフプランの推進
- ③プレコンセプションケアの推進



令和7年度の主な取組み

- ・とやまの高校生ライフプラン教育充実事業
高校生が自己のあり方・生き方を考えるための副教材の活用や、赤ちゃんふれあい体験等によるライフプラン教育の普及・充実



ライフデザインセミナー

4. 出会い・結婚の希望を叶える支援

現状と課題

未婚化が少子化の要因の一つであることから、多様な価値観を前提としつつ、積極的な結婚支援施策の展開が必要

施策の方向性

- ①エビデンスに基づく情報提供・気運醸成
- ②結婚等を希望する男女の出会いの機会の充実



令和7年度の主な取組み

- 【新】とやま出会いサポート事業
出会いや結婚を希望する若者を支援するため、大規模恋活イベント等を開催

【新】「福利厚生×出会い応援」官民連携事業

従業員の出会いや結婚を応援する企業等を支援するため、福利厚生サービスとして県内企業等が活用できるマッチングアプリを構築

- ・とやまマリッジサポートセンター運営事業
とやまマリッジサポートセンター(愛称: adoor(アドア))を運営し、結婚を希望する独身の方に出会いの機会を提供

adoor
あなたを待っている人がいます。
by とやまマリッジサポートセンター

富山県子育て支援・少子化対策に関する取組み ③

5. こども・若者・子育てを社会全体で支え合う気運の醸成

現状と課題

こども・若者の成長と子育てを社会全体で支える気運を高めるとともに、こども・若者・子育て当事者が皆から応援されるよう、社会全体の意識改革を進めることが重要

施策の方向性

- ①こども・若者・子育てを社会全体で支え合う気運の醸成



6. 経済的負担の軽減

現状と課題

県民が理想の数のこどもをもつことを後押しするため、経済的負担の軽減を図ることが必要

施策の方向性

- ①出産・保育・医療等にかかる経費の助成
- ②修学にかかる経費の助成
- ③住宅などにかかる経費の助成



令和7年度の主な取組み

【新】こどもの権利条例に関する条例検討事業

「こどもの権利に関する条例(仮称)」制定に向けた有識者会議の開催やこども等からの意見聴取を実施



こどもの意見表明交流会

・こどもの意見プラス事業

こどもの意見を施策に反映させるため、こどもの意見を聞く意見交換会を開催

【新】「こどもまんなか社会」普及啓発事業

こどもまんなか社会の実現に向けた気運の醸成のため、国や民間企業等と連携してシンポジウムを開催

令和7年度の主な取組み

【拡】こども医療費助成事業

県と市町村が連携して、こども・子育て施策の充実に取り組むため、こども医療費助成制度を拡充
(対象を小学生まで拡充し、自己負担を撤廃)



・子育て支援ポイント制度事業

出産から子育て期まで切れ目のない支援を実現するため、地域通貨を付与するポイント制度を展開

富山県子育て支援・少子化対策に関する取組み ④

7. こども・若者、子育て当事者のライフステージに応じた切れ目ない支援

現状と課題

妊娠期からの切れ目ない支援、男女を問わず性や妊娠に関する正しい知識の普及や健康管理への取組み、病児・病後児保育の広域化、地域の実情に応じて計画的に教育・保育の受け皿を整備し、子育て支援の充実を図ることが必要

施策の方向性

- ①妊娠から子育て期までの支援体制の整備充実
- ②保育サービスの充実、幼児教育・保育の質の向上
- ③こども誰でも通園制度の実施
- ④放課後児童クラブの充実
- ⑤プレコンセプションケアの推進や健康・妊娠・出産に関する正しい知識の普及啓発
- ⑥多様な支援ニーズへの対応



令和7年度の主な取組み

【新】安心な妊娠出産包括支援推進事業

遠方の分娩施設で出産する妊婦への交通費等の支援など妊産婦が安心して妊娠、出産できるよう支援体制を構築



・病児・病後児保育利便性向上事業

居住地に関わらず病児・病後児保育施設の利用を可能とする広域受け入れ等



【新】保育人材確保支援事業

指定保育士養成施設に通う学生を対象に、就職活動に係る費用の一部を貸し付ける「就職活動準備金」を創設し、保育所等への就職を支援

・放課後児童支援員認定資格研修等事業

放課後児童支援員の確保のための資格取得研修や資質向上のための研修会の実施



・性と健康の相談センター事業

県女性健康相談センター・不妊専門相談センターにおける毎月の健康講座や、学校・企業へのライフプラン出前講座の実施

富山県子育て支援・少子化対策に関する取組み ⑤

8. 様々な困難を抱えるこども・若者への支援や居場所づくりの推進

現状と課題

関係機関・団体が連携して、様々な困難を抱えるこども・若者への支援や、誰一人取り残さず、全てのこどもたちが安心して過ごせる居場所づくりの推進に取り組むことが重要

施策の方向性

- ①いじめ、不登校、ひきこもりのこどもに対する支援の整備・充実
- ②家庭や学校以外のこどもの成長にふさわしい安全・安心の居場所(サードプレイス)づくりの推進
- ③児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応、虐待を受けたこどもへの支援
- ④ヤングケアラーへの支援やこどもの貧困対策
- ⑤障害や疾病のあるこども(医療的ケア児を含む)に対する支援体制の充実



令和7年度の主な取組み

・こども食堂の設置に係る立ち上げ支援

ボランティアやNPO活動を行う団体等がこども食堂の立ち上げや、初年度の運営、特色ある取組みを実施する場合の経費に対して助成



こども食堂

【拡】こどもの居場所づくり支援事業

様々な困難を抱えるこどもの居場所を運営する民間団体の取組みを支援するほか、フリースクール等の運営実態調査の実施

【新】こども総合サポートプラザ運営事業

いじめや不登校など様々な悩みや課題を抱えるこどもや家庭からの相談に幅広く対応する「富山県こども総合サポートプラザ」を運営



こども総合サポートプラザ

・ヤングケアラー支援対策事業

市町村等が開催するヤングケアラー研修会への講師派遣や、ヤングケアラーがいる家庭へのヘルパー派遣等

【新】難聴児支援体制整備事業

難聴児の早期発見と早期療育を推進するため、中核拠点として「富山県難聴児支援センター」を新設

